

国語科 小学校 1年

単元名 よく見てかこう
「しらせたいな、見せたいな」

本時の流れ（第4時）

本時の目標

○カードを基にして、知らせたいことを順序を考えて書く。

・本時の目標と、課題を確かめる。

【めあて】

・よむひとにどんなものが、よくわかるように、じゅんじょをかんがえてかこう。

・前の時間に決めた書く順序を確かめる。
・カードを見ながら、1番目に書くことを隣の人に話してみる。
・1番目に書くことをノートに書く。

低学年では、書く前に話してみることで、書くべき内容や言葉が自然に引き出されてくる。短い時間でも、隣同士（ペア）の活動を取り入れることを大切にしたい。

・書いた文を声に出して読んでみる。
・書いた文を隣の人と交換して読み合い、「よく分かるかどうか」を確かめ合う。
・1つ目の文を書いてみたり、友達の文を読んだりして気付いたことを話し合う。

自分が書いた文を声に出して読むことで、言葉遣いや間違いに気付くようにする。

この時間に、児童の様子を見て、必要な個別指導を行う。

授業展開例へ

・句読点の付け方や段落頭の1マス空けなど、書くときに注意することを確認する。
・カードをもとに、「しらせたいこと」の文章を最後まで書く。

児童の発言をつなぎながら、言葉の使い方や、「主語－述語」等、必要な事柄について指導する。

【身に付けさせたい「書く力」】

- 「主語－述語」や、様子を表す言葉など、語と語のつながりに注意しながら文を書く。
- 事柄の順序に沿って簡単な構成を考える。

・書き上げた文章を声に出して読む。
・本時の学習を振り返って、できるようになったことなどをノートに書く。

「活用の力」を育てる評価の視点

・カードに書いた順序どおりに、文章を書いている。

〈学習活動時の観察〉
〈ノートに書いた文章〉

・次の時間には、もう一度文章を読み直し、間違いなどを直すことを伝え、見通しと意欲を持てるようにする。

評価問題

単元の流れへ

HOME